名前（　　）　日付　　月　　日

理科 中 1 生物の観察と分類

各問の語群から答えを選び、ア〜カで答えなさい。各選択肢は一回ずつ使います。

問 1　観察の視点と道具

語群　ア　ものさし　　イ　日当たり　　ウ　観察
　　エ　水分　　オ　ルーペ　　カ　肉眼

(1)（　　）　生物の姿やくらす場所を、目的をもって詳しく調べることは何か。

(2)（　　）　ルーペなどを通さない、自分の目を何というか。

(3)（　　）　小さな生物や体の一部を、手軽に拡大して見る器具は何か。

(4)（　　）　生物がいる場所が日なたか日陰かで、どのような条件を比べるか。

(5)（　　）　土の乾き具合から、土に含まれる何の多少を比べるか。

(6)（　　）　生物の長さを測るときに使う、目盛りのある道具は何か。

問 2　ルーペの使い方

語群　ア　距離　　イ　太陽　　ウ　目
　　エ　明るい場所　　オ　観察する物　　カ　顔

(1)（　　）　ルーペは、顔のどの部分に近づけて持つか。

(2)（　　）　ルーペで手に持てる葉を見るとき、何を前後に動かすか。

(3)（　　）　動かせない物は、ルーペを目に近づけたまま何を動かして見るか。

(4)（　　）　ピントを合わせるには、物とルーペの間の何を変えるか。

(5)（　　）　ルーペを通して、絶対に直接見てはいけない天体は何か。

(6)（　　）　観察は、明るい場所と暗い場所のどちらで行うか。

問 3　スケッチと記録

語群　ア　倍率　　イ　点　　ウ　見えたもの
　　エ　スケッチ　　オ　日付と場所　　カ　細い線

(1)（　　）　観察した形や特徴を、線や点でかき表す記録方法は何か。

(2)（　　）　スケッチは線を重ねず、どのような太さの線でかくか。

(3)（　　）　細かな濃淡を表すときに用いる、小さな印は何か。

(4)（　　）　観察した「いつ・どこで」に当たる、記録する情報は何か。

(5)（　　）　何倍に拡大して観察したかを表す数値を何というか。

(6)（　　）　スケッチは想像で補わず、実際に何をかくか。

問 4　分類の考え方

語群　ア　相違点　　イ　体のつくり　　ウ　分類
　　エ　組み合わせる　　オ　基準　　カ　共通点

(1)（　　）　共通する特徴に注目し、いくつかの仲間に分けることは何か。

(2)（　　）　二つの生物に、同じように見られる特徴を何というか。

(3)（　　）　二つの生物を比べたとき、異なっている特徴を何というか。

(4)（　　）　仲間分けに使う、判断のよりどころを何というか。

(5)（　　）　分類では、色や大きさに加え、葉・花・脚などの何に注目するか。

(6)（　　）　より詳しく分類するには、複数の特徴をどう使うか。

問 5　特徴を使った分類の練習

次の 4 本の植物を、花の特徴で仲間分けします。
A：赤色・花びら 5 枚　B：白色・花びら 5 枚
C：赤色・花びら 4 枚　D：白色・花びら 4 枚

語群　ア　4 グループ　　イ　A と B　　ウ　B と D
　　エ　2 グループ　　オ　C と D　　カ　A と C

(1)（　　）　花の色が赤い植物を、A〜D からすべて選びなさい。

(2)（　　）　花の色が白い植物を、A〜D からすべて選びなさい。

(3)（　　）　花びらが 5 枚の植物を、A〜D からすべて選びなさい。

(4)（　　）　花びらが 4 枚の植物を、A〜D からすべて選びなさい。

(5)（　　）　花の色だけを基準にすると、何グループに分かれるか。

(6)（　　）　花の色と花びらの数を両方使うと、何グループに分かれるか。

理科 中 1 生物の観察と分類の解答

各語群は、ア〜カをそれぞれ一回ずつ使用しています。

問 1　観察の視点と道具

(1) ウ 観察　(2) カ 肉眼　(3) オ ルーペ

(4) イ 日当たり　(5) エ 水分　(6) ア ものさし

問 2　ルーペの使い方

(1) ウ 目　(2) オ 観察する物　(3) カ 顔

(4) ア 距離　(5) イ 太陽　(6) エ 明るい場所

問 3　スケッチと記録

(1) エ スケッチ　(2) カ 細い線　(3) イ 点

(4) オ 日付と場所　(5) ア 倍率　(6) ウ 見えたもの

問 4　分類の考え方

(1) ウ 分類　(2) カ 共通点　(3) ア 相違点

(4) オ 基準　(5) イ 体のつくり　(6) エ 組み合わせる

問 5　特徴を使った分類の練習

(1) カ A と C　(2) ウ B と D　(3) イ A と B

(4) オ C と D　(5) エ 2 グループ　(6) ア 4 グループ